

2020年5月31日

脳血管部門に通院、入院中、もしくは入院されていた患者さんまたはご家族の方へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などはいりません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2020年4月1日から2021年3月31日の間に急性期脳卒中にて当センターに入院加療を受けた方

【研究課題名】日本語版 Neuro-QoL の妥当性の検証

【研究責任者】国立循環器病研究センター 脳血管内科/脳卒中集中治療科 医長 井上 学

【研究の目的】Neuro-QoL の日本語版を作成し、オリジナルの英語版と妥当性を持った、翻訳版であるかを検討する。

【利用する診療情報】

発症・3ヶ月後・1年後の各スケール(作成した日本語版 Neuro-QoL と不安評価スケール Hospital Anxiety and Depression Scale (HADS), 認知機能評価スケール Mini-Mental State Examination (MMSE-J), 生活の質評価スケール Stroke Specific Quality of Life Scale (SS-QOL)の言語・仕事・家庭内役割・社会的役割)を評価します。その他、診療情報として年齢、性別、教育歴(MMSE-J に必須)、利き手、既往歴、発症前日常生活自立度 mRS スコア、脳卒中の発症病型

【研究期間】研究許可日～2021年12月31日まで(予定)

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 脳血管内科/脳卒中集中治療科 医長 井上 学
電話 06-6170-1070(代表)